

水道法関連の分析とJCSS標準液

平成27年4月から、水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(平成15年厚生労働省告示第261号)が順次改正され、現在では試薬における「標準原液」、「標準液」又は「混合標準液」及び「調製可能標準液」として「計量法に基づく証明書が添付された標準液」が使用できるようになりました。

水道法関連の分析

標準原液として

標準液として



混合標準液として

調製可能標準液として

JCSS標準液が使用できます

現在、30種類以上のJCSS標準液が分析に使用可能！

● 有機標準液 Line up

<別表第14> パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法

<別表第15> ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
四塩化炭素	揮発性有機化合物25種 [*] 混合標準液 ※左記 12成分を含む
1,4-ジオキサン	
シス-1,2-ジクロロエチレン	
トランス-1,2-ジクロロエチレン	
ジクロロメタン	
テトラクロロエチレン	
トリクロロエチレン	
ベンゼン	
クロロホルム	
ジブromクロロメタン	
ブromジクロロメタン	
ブromホルム	

<別表第17> 溶媒抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法

<別表第17の2> 液体クロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
クロロ酢酸	ハロ酢酸4種 [*] 混合標準液 ※左記 3成分を含む
ジクロロ酢酸	
トリクロロ酢酸	

<別表第19> 溶媒抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析法

<別表第19の2> 誘導体化-高速液体クロマトグラフ法

<別表第19の3> 誘導体化-液体クロマトグラフ-質量分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
ホルムアルデヒド	ホルムアルデヒド標準液

<別表第25> パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析法

<別表第26> ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析法

<別表第27> 固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法

<別表第27の2> 固相マイクロ抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
ジェオスミン	かび臭物質2種混合標準液
2-メチルイソボルネオール	

<別表第29> 固相抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析法

<別表第29の2> 固相抽出-液体クロマトグラフ-質量分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
フェノール	フェノール類6種混合標準液
2-クロロフェノール	
4-クロロフェノール	
2,4-ジクロロフェノール	
2,6-ジクロロフェノール	
2,4,6-トリクロロフェノール	

<別表第28> 固相抽出-吸光度法

<別表第28の2> 固相抽出-高速液体クロマトグラフ法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
非イオン界面活性剤	ヘプタオキシエチレンドデシルエーテル標準液

<別表第30> 全有機炭素計測定法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
全有機炭素	全有機体炭素標準液

<JCSS標準液は、計量法に基づく登録事業者から供給されています>



一般財団法人 化学物質評価研究機構
Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

東京事業所 化学標準部

〒345-0043 埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野1600番地

TEL:0480(37)2601 FAX:0480(37)2521

E-mail csd@ceri.jp URL <https://www.cerij.or.jp>

水道水質基準において機器分析を用いる44項目のうち43項目に対応

● 無機標準液 Line up

＜別表第3＞ フレームレス－原子吸光光度計による一斉分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
カドミウム	カドミウム標準液
セレン	セレン標準液
鉛	鉛標準液
ヒ素	ひ素標準液
六価クロム	クロム標準液
亜鉛	亜鉛標準液
アルミニウム	アルミニウム標準液
鉄	鉄標準液
銅	銅標準液
ナトリウム	ナトリウム標準液
マンガン	マンガン標準液
上記 全11成分	金属14種 [*] 混合標準液 ※上記 11成分を含む

＜別表第5＞ 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
カドミウム	カドミウム標準液
鉛	鉛標準液
六価クロム	クロム標準液
ホウ素	ほう素標準液
亜鉛	亜鉛標準液
アルミニウム	アルミニウム標準液
鉄	鉄標準液
銅	銅標準液
ナトリウム	ナトリウム標準液
マンガン	マンガン標準液
カルシウム	カルシウム標準液
マグネシウム	マグネシウム標準液
上記 全12成分	金属14種 [*] 混合標準液 ※上記 12成分を含む
イットリウム (内部標準)	－

＜別表第7＞ 還元気化－原子吸光光度法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
水銀	水銀標準液

＜別表第8＞ 水素化物発生－原子吸光光度法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
セレン	セレン標準液

＜別表第9＞ 水素化物発生－誘導結合プラズマ発光分光分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
セレン	セレン標準液

＜別表第12＞ イオンクロマトグラフ－ポストカラム吸光光度法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
シアン化物イオン	シアン化物イオン標準液

＜別表第13＞ イオンクロマトグラフ（陰イオン）による一斉分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
硝酸態窒素	硝酸性窒素/窒素標準液
亜硝酸態窒素	亜硝酸性窒素標準液
フッ素	ふっ化物イオン標準液
塩素酸	塩素酸イオン標準液
塩化物イオン	塩化物イオン標準液
上記 全5成分	陰イオン5種混合標準液

＜別表第4＞ フレーム－原子吸光光度計による一斉分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
六価クロム	クロム標準液
亜鉛	亜鉛標準液
鉄	鉄標準液
銅	銅標準液
ナトリウム	ナトリウム標準液
マンガン	マンガン標準液
カルシウム	カルシウム標準液
マグネシウム	マグネシウム標準液
上記 全8成分	金属14種 [*] 混合標準液 ※上記 8成分を含む

＜別表第6＞ 誘導結合プラズマ－質量分析装置による一斉分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
カドミウム	カドミウム標準液
セレン	セレン標準液
鉛	鉛標準液
ヒ素	ひ素標準液
六価クロム	クロム標準液
ホウ素	ほう素標準液
亜鉛	亜鉛標準液
アルミニウム	アルミニウム標準液
鉄	鉄標準液
銅	銅標準液
ナトリウム	ナトリウム標準液
マンガン	マンガン標準液
カルシウム	カルシウム標準液
マグネシウム	マグネシウム標準液
上記 全14成分	金属14種混合標準液
ベリリウム (内部標準)	ベリリウム標準液
コバルト (内部標準)	コバルト標準液
ガリウム (内部標準)	ガリウム標準液
イットリウム (内部標準)	－
インジウム (内部標準)	インジウム標準液
タリウム (内部標準)	タリウム標準液

2022年度
供給開始予定

＜別表第10＞ 水素化物発生－原子吸光光度法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
ヒ素	ひ素標準液

＜別表第11＞ 水素化物発生－誘導結合プラズマ発光分光分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
ヒ素	ひ素標準液

＜別表第18の2＞ 液体クロマトグラフ－質量分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
塩素酸	塩素酸イオン標準液

＜別表第18＞ イオンクロマトグラフ－ポストカラム吸光光度法

＜別表第18の2＞ 液体クロマトグラフ－質量分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
臭素酸	臭素酸イオン標準液

＜別表第20＞ イオンクロマトグラフ（陽イオン）による一斉分析法

測定対象成分	対応するJCSS標準液
ナトリウム	ナトリウム標準液
カルシウム	カルシウム標準液
マグネシウム	マグネシウム標準液